

や ず ちよう 八頭町 議会だより



第70号

鳥取県八頭町議会
令和4年8月発行

■ 6月定例会	2
■ 八頭町公共施設等調査特別委員会設置...	4
■ 一般質問	13

令和4年6月定例会（6月9日～21日）

吉田町政3期目初の一般会計補正予算を可決

令和4年度一般会計予算は、総額113億6452万円となり、2億80万円の増額補正でした。補正予算の主な事業は次のとおりです。

避難所等感染症対策用品購入事業

897万円

公共施設、避難所等における新型コロナウイルスの感染防止を図るため、空気清浄機、タブレット型サーマルカメラ等を購入するもの。



ホームページリニューアル事業

1,155万円

行政情報を迅速に取得することができるよう、ホームページを構築し、ネット発信の強化を図るもの。



コロナ禍の周遊促進イベント実施事業

500万円

観光資源を活用し、家族や友人等の少人数で町内を周遊するイベントを実施し、観光振興を図るもの。



飲食店応援割引事業

3,018万円

町内飲食店を支援するため、町民が事業参加店舗で飲食した代金を割り引くことで町内の飲食店を応援しようとするもの。



**庁舎オートロック
システム設置事業**
1,007万円

八東・船岡庁舎の宿日直廃止に向けて、各庁舎にオートロックシステムを導入するもの。



道路橋梁維持事業
650万円

町道管理及び町道中学校線等道路整備に係る測量設計を委託するもの。



町営バス車庫新設事業
2,368万円

町営バスの車庫として旧郡家商工会跡地に新設するもの。



**町道力セオ1号線
道路改良事業**
700万円

町道力セオ1号線道路改良事業に係る用地購入等を行うもの。



**保育業務ICT活用
支援システム導入事業**
877万円

保育業務に関するICT活用支援システムの導入に係るシステムを導入するもの。



都市計画事業
500万円

郡家地区排水計画調査及び郡家駅周辺基礎調査を委託するもの。



**ふるりの森施設
改修事業**
548万円

ふるりの森のシャワー室、管理棟屋根の改修等を行うもの。



**八頭町文化交流プラザ
管理事業**
1,378万円

八頭町文化交流プラザの開設にあたり、備品購入及び看板等の設置等に係る経費。



八頭町公共施設等調査特別委員会を設置

八頭町では、平成 29 年 3 月に「八頭町公共施設等管理計画」を策定し、令和 4 年 3 月に一部改正されました。この管理計画によると八頭町の公共施設は 277 施設、施設分類別では、学校教育施設が全体の 19.4% と最も多く、続いて農業施設 15.2%、町営住宅が 7.9%、後はその他の施設となっています。

また、建築後 30 年以上経過している施設は全体の約 45% を占め、10 年後には約 70% が 30 年以上経過することとなり、公共施設の老朽化が進んでいます。

このことから、八頭町議会においても、社会情勢や施設の状況等を踏まえながら、適切な維持管理、補修及び更新等を計画的に推進するため八頭町公共施設等調査特別委員会を設置したものです。

八頭町公共施設等調査特別委員会の概要

1 設置目的

八頭町公共施設の整備及び適正な配置・運営等に関する事項について調査検討を行うため、特別委員会を設置する。

2 調査検討事項

- (1) 特別委員会に付託された施設の調査検討に関すること。
- (2) その他必要事項に関すること。

3 特別委員会の名称と委員定数等

- (1) 特別委員会の名称を「八頭町公共施設等調査特別委員会」と称する。
- (2) 特別委員会の委員の定数は 13 名（議長を除く議員）とし、令和 4 年 6 月 10 日付で発足する。

4 調査期間

2 に掲げる調査事項が終了するまでとし、閉会中も委員会を開くことができるものとする。



本庁舎



旧丹比小学校



旧八東小学校



中央公民館

八頭町が出資している一般社団法人並びに株式会社の経営状況報告

八頭町では町が資本金・基本金等を4分の1以上出資している法人の経営状況を議会に報告することを条例で定めています。6月定例会で決算報告がありましたのでお知らせします。

一般財団法人八頭町農業公社

平成25年5月24日設立 八頭町 2,000万円出資 (100%)

事業活動収入	17,524,483円
事業活動支出	17,450,173円
当期収支決算額	74,310円



事務局長 山崎敏雄さん

農地の管理が困難な方と大型農家、担い手間での賃貸契約の窓口や八頭町の梨、柿等の果樹振興のお手伝いや就農の相談も受け付けています。

また、八頭米ブランド化推進協会事務局として、特別栽培米「神兎」を県内や関西圏の消費者に販売しています。

八東地域振興株式会社

平成7年9月25日設立 八頭町 1,000万円出資 (62.5%)

事業活動収入	60,929,655円
事業活動支出	62,746,525円
当期収支決算額	△1,816,870円



所長 松下聡子さん

八東フルーツ総合センターなどの運営をする中で、「フルーツ」「バイク」「鉄道」「音楽」の4つを柱とした事業により、八東地域への交流・関係人口の増加を狙います。

また、着実な経営管理・業務効率の改善、接客マナーの向上など、基本的な整備を着実に進めています。

八頭町土地開発公社

昭和49年5月4日設立 八頭町 500万円出資 (100%)

事業活動収入	2,327円
事業活動支出	73,200円
当期収支決算額	△70,873円



理事長 北村大司さん

土地開発公社は、地方公共団体が必要とする公共事業用地等の先行取得等が主な業務です。

昨年は主だった事業がございませんでしたが、今後、該当の事業があれば、しっかりと役割を果たしたいと考えております。

若桜鉄道株式会社

昭和62年8月6日設立 八頭町 3,265万円出資 (32.7%)

事業活動収入	283,069,606円
事業活動支出	286,539,827円
当期収支決算額	△3,470,221円



代表取締役社長 上川元張さん

若桜鉄道株式会社は今年10月で35周年を迎えます。

コロナの収束に向けて観光誘客にも力を入れ、沿線の皆様のご利用も高めながら、持続可能な鉄道経営を目指します。八頭町の皆様には若桜鉄道を引き続きよろしく申し上げます。

その他の議案

◇議案第70号 (可決)

八頭町公共下水道竹ノ下排水区雨水幹線の建設工事委託に関する協定(その2)の締結

○協定金額 1億3,000万円

○協定の相手

日本下水道事業団

代表者 理事長 森岡 泰裕

◇議案第71号 (可決)

八頭町芸術文化交流プラザ条例の制定

旧安部小学校を改修した「八頭町芸術文化交流プラザ」の整備に伴い、施設の設置及び管理に関して必要な事項を定めるため新たに条例を制定しようとするもの。

◇議案第72号 (可決)

八頭町公民館条例の一部改正

「八頭町芸術文化交流プラザ」の設置に伴い、安部地区公民館を移転するため、条例の一部を改正しようとするもの。

◇議案第73号 (可決)

八頭町の議会議員及び長の選挙における選挙運動の町費負担に関する条例の一部改正

公職選挙法施行令の一部を改正する政令(令和4年4月6日公布)の施行に伴い、町議会議員及び町長の選挙において関連する選挙公営の単価を改正するもの。

議員発議

◇発議第3号 (否決)

農地法違反事案に関わる行政手続き調査の特別委員会を設置する発議

提出者 小原 徹也 議員
賛成者 川西 聡 議員
森 亜紀子 議員
岡嶋 正広 議員

(提案理由)

農地法違反事案に関わる行政手続き調査の特別委員会を設置する発議。

本町内で起きた農地法違反に対し、地方自治法第100条の調査権を行使し、行政手続を調査するもの。

反対討論 矢部 啓祐 議員

100条調査権は町村の事務について調査できる強力な権限のため、全国町村議会議長会では①政治的な争いのため②個人の秘密に及ぶこと③個人攻撃の手段に利用することのないようにとある。慎重を期すべきと考え、反対をする。

賛成討論 森 亜紀子 議員

提案理由にある行政手続きに問題があったのか。なければ何故、農地法違反と県は断定したのか住民へ説明する為の調査は必要。個人で調べたが違反の経緯がわからなかったので、調査する委員会の設置は必要である。

賛成討論 岡嶋 正広 議員

なぜこのような事態になったのか。個人に対してではなく行政手続きを調査したいという事。その結果どこに問題があったかを明らかにし、農業行政の施行において町民から疑問が生じないよう今後に生かしていただきたい。

反対討論 尾島 勲 議員

100条委員会による調査結果は、人権の一時停止に繋がる恐れなどもある。

調査目的・調査事項・調査プロセスが曖昧模様な発議に対し、賛成できるほどの度量を私は持ち合わせていない。反対討論とする。

賛成討論 川西 聡 議員

反対討論で「事の内容が伝わってこない」と言われたが、道理や筋道また理性的な判断をすれば理解できる。どうして違反が起きたか、なぜそれを20年間放置していたのか等を調査できるのは議会しかない。町民目線で当然だ。

反対討論 川西美恵子 議員

地方自治法100条の調査権は、極めて強力な権限を持つ。平成14年から20年間にわたっての関係人の出頭や証言、記録の提出を求めようとする強権的な調査権を発動することに反対。農業委員会の判断を待つべきである。

反対討論 中村 美鈴 議員

過去20年前の事を、問題にして議員全員が介入すべきでない。コロナ禍で、もつとすべき仕事も山積だ。価値を置くべきは対立よりも協力すべき。当時の事を知る人はここにはいない。100条委員会は大変重いと考え反対する。

処分要求

◆尾島勲議員に対する処分要求

提出者 小原 徹也 議員
(提案理由)

6月10日の本会議において、「いつもの4人」「モラルハラスメントだ」の尾島勲議員の発言に対して侮辱ととらえ、懲罰を要求するもの。
(懲罰特別委員会委員長報告)

委員長 奥田のぶよ 議員

懲罰特別委員会の審査結果は、「懲罰を課すべきではないと認め」と報告した。

討論と採決は、懲罰特別委員会の委員長報告について賛成か反対かで行い、可決された。

反対討論

小原 徹也 議員

発議を議長が、全員協議会で諮ると前提の約束だった。しかし、議長は発議を必要ないと諮らなかつた。発議者に対する尾島議員の「いつもの4人・モラルハラスメント」の発言は侮辱に値する。懲罰委員会の審査はいかなるものかと思う。

反対討論

森 亜紀子 議員

「不適切な発言では？」と町民の

声を聞いた。見られた方の受け取り方は多種多様である。私も発言の撤回を議長に申し入れをしたが無回答。住民に誤解されるような発言は撤回を求めたい。互いを認め合うことも大切である。

賛成討論

山根張太郎 議員

実際に尾島議員の発言がまさに懲罰に値する内容であると考えられないので、委員会の決定に賛成する。

反対討論

川西 聡 議員

審議の中で「侮辱発言は、だれが考えても侮辱だといわれるもの以外は侮辱発言ではない」と発言した委員がいた。これでは、発言されて侮辱を受けたと感じた立場の重視は吹き飛ばす。「いつもの4人」発言は、尾島議員も余計な発言だったと認めた。

賛成討論

川西美恵子 議員

地方自治法の133条の侮辱に対する処置で処分要求をされたもの。懲罰としては戒告、陳謝、出席停止、除名の処分がある。「いつもの4人」「モラルハラスメント」が無礼の発言には該当しない。懲罰を科すべきではない。

令和4年 第4回臨時会

4月14日

◆議案第60号 (可決)

八頭町税条例等の一部改正
(専決処分)

「地方税法の一部を改正する法律」が公布されたことに伴い、八頭町税条例等の所要の改正を行ったもの。

◆議案第61号 (可決)

八頭町国民健康保険税条例の一部改正
(専決処分)

「地方税法施行令の一部を改正する政令」が公布されたことに伴い、八頭町国民健康保険税条例の所要の改正を行ったもの。

◆議案第62号 (可決)

固定資産評価員の選任の同意

令和4年4月から税務課長に就任した、奥平徹氏を選任するもの。

◆議案第63号 (可決)

姫路公園の指定管理者の指定

○指定管理料 (年額) 440万円

○指定管理者

株式会社 Workplays

代表取締役 奥村 隆史

○期間

令和4年4月15日～7年3月31日

反対討論

小原 徹也 議員

行政はもつときちつとした責任を持って、選定委員会の判断をこの議会の議案として議場に持ち込むべきという思いがあるので、反対とする。

賛成討論

森 亜紀子 議員

指定管理の新規参入により、施設の適正な管理と運営を期待したい。よって賛成する。

◆議案第64号 (可決)

令和4年度八頭町一般会計補正予算 (第1号)

一般会計の歳入・歳出予算総額に、それぞれ1億1千266万8千円を追加するもの。

(主な歳出)

○町内事業者応援商品券発行事業

9,280万円

○町内観光・宿泊施設等利用料補助

1,050万円

◇報告第1号
債権の放棄（簡易水道料金）

債務者の倒産、死亡及び、生活保護等の生活困窮により、徴収困難となった簡易水道料金、91万円の債権を放棄したものの。

◇報告第2号
債権の放棄（公共下水道使用料）

債務者が執行停止後3年継続し、債務が消滅したもので、徴収困難となった公共下水道料金、17万円の債権を放棄したものの。

◇報告第3号
債権の放棄（農業集落排水使用料）

債務者の死亡、生活保護等の生活困窮により、徴収困難となった農業集落排水使用料、81万円の債権を放棄したものの。

令和4年
第5回臨時会
5月6日

◇議案第65号（可決）
備品購入契約の締結
（除雪ドーザ購入事業（5t級））

除雪車の購入により、除雪作業の充実を図ろうとするもの。財源は、社会資本整備総合交付金及び公共事業債。

○契約金額 1,067万円
○契約の相手
三協建機株式会社

代表取締役 民野 純男
納入期限 令和5年3月31日

〔質疑〕 川西美恵子 議員
財源に過疎債が適用されていないが。

〔答弁〕 吉田町長

9月議会を目的に町全体の新たな過疎計画を上程したい。その計画ができれば起債の振り替えということになるかと思う。

◇議案第66号（可決）
備品購入契約の締結
（除雪ドーザ購入事業（3.6t級））

除雪作業の充実を図ろうとするもの。財源は、社会資本整備総合交付金及び過疎債。

○契約金額 715万円
○契約の相手
三洋重機株式会社

取締役社長 鎌田 清
納入期限 令和5年3月31日

令和4年
第6回臨時会
5月27日

◇議案第67号（可決）
令和4年度八頭町一般会計補正予算（第2号）
（専決処分）

6月より開始となる、新型コロナウイルスワクチン接種体制を早急に整備するため、一般会計の歳入・歳出予算総額に、それぞれ2370万円余を追加したもの。

◇議案第68号（可決）
八頭町国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険運営協議会の答申を尊重し、八頭町国民健康保険条例に所要の改正を行うもの。

◇議案第69号（可決）
令和4年度八頭町一般会計補正予算（第3号）

一般会計の歳入・歳出予算総額に、それぞれ6626万8千円を追加するもの。

（主な歳出）

○生活困窮者特別給付金事業

4270万円
（一世帯10万円）

○低所得子育て世帯生活支援特別給付金事業

2250万円
（一世帯5万円）

陳情の審査

件名	提出者	結果	理由
女性トイレの維持及びその安心安全の確保について	女性スペースを守る会 共同代表 飯野 香里 他3名	採 択	陳情の趣旨を認めた。
国の「水田活用直接支払交付金」の見直しの白紙撤回を求める陳情	全日本農民組合鳥取連合会 会長 鎌谷 一也	採 択	陳情の趣旨を認めた。
国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	海事振興連盟 会長 衛藤征士郎	不採択	観光等の景気経済対策及び余暇の充実を図る、ハッピーマンデーが定着しているため。
沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情	辺野古を止める！全国基地引き取り緊急連絡会 代表 漆山ひとみ	不採択	沖縄以外の国内に基地を置く国防など、安全保障・外交は国の専権事項であるため。
地方財政の充実・強化を求める陳情	自治労鳥取県本部 執行委員長 山口 一樹 他1名	採 択	陳情の趣旨を認めた。
日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書の提出を求める陳情	鳥取県原爆被害者の会 会長 梶川 道子 他2名	不採択	国際社会における国家としての存立に係わる、国防・外交は国の専権事項であるため。
消費税インボイス制度の実施中止を求める陳情	鳥取民主商工会 会長 奥田 清治	不採択	適正な納税を求めるための制度であり、税の公平性の観点から必要である。
中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情	井田 敏美	不採択	中国共産党による臓器収奪の事実が不明確であるため。

総務教育常任委員会の視察報告（4月25日）

○八頭町立芸術文化交流プラザ
（旧安部小学校）

今年11月にオープンを迎える、施設内の状況説明を受けた。

橋本興家氏・本田實氏の展示施設を視察し、本町における芸術文化の拠点として大いに期待を持てる施設であると確信できた。



▲ 作品展示室（芸術文化交流プラザ）

○郡家西小学校

昨年11月に説明を受けたエレベータの設置が確認でき、障がいのある児童に配慮が行き届いた利便性の高い校舎へと生まれ変わっていた。また、木材が多用され、暖かみのある室内が確認できた。

今年度は郡家西小学校の第2期工事及び、郡家東小学校の大規模改修工事が始まることを受け、引き続き視察調査を実施したい。



▲ 木材をふんだんに使用した校内（郡家西小学校）

人権研修を開催しました

日程・会場

令和4年5月27日

船岡庁舎

内容

・DVD視聴

『セクハラパワハラ処方箋最新』

『最新対処法アンガーマネジメント』

・意見交換・ギャラリーウォーク

八頭町人権推進員の松田さん、水本さんを講師に議員同士グループを作り実施しました。

アンガーマネジメントは「怒りと上手に付き合う」「怒りの感情をコントロールする」ための心理トレーニング方法です。

DVDでは「6秒ルール」怒りを6秒数えて我慢するといった具体的な対処方法などを学びました。

ギャラリーウォークは、視聴の感想を付箋に綴り、それをテーブルの上の紙に貼り、各人が移動しながら、共感するものに「いいね」シールを貼っていくものでした。

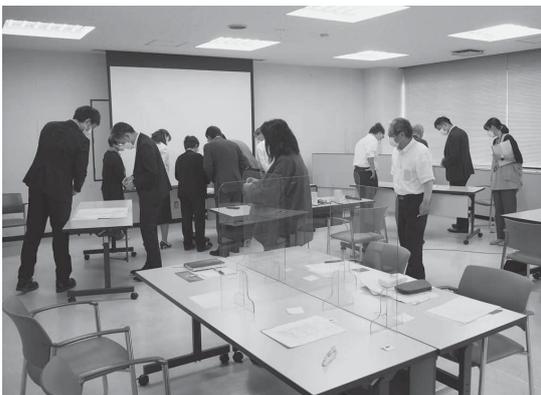
コロナ禍での開催で会話を避ける方法でしたが、テーブルを周り

ながら、すべての意見を共有することができました。今後も継続して研修を行う予定です。

※参加者の感想

「怒りのコントロールすることがこの年になってもできていない。非常に残念である。なんとかしたい。」

「自分と相手の違いを認め相手を受け入れたい。」



ギャラリーウォークで意見を共有

議案等議決結果

議案等 番号	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	結 果
	件名	森 亜紀子	山根 張太郎	中村 美鈴	尾島 勲	矢部 啓祐	灘口 茂郎	岡嶋 正広	栄田 秀之	川西 聡	小原 徹也	川西 美恵子	緒方 陽紀	奥田 のぶよ	
第4回臨時会															
60	専決処分の承認を求めること (八頭町税条例等の一部改正)	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
61	専決処分の承認を求めること (八頭町国民健康保険税条例の一部改正)	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
62	固定資産評価員の選任につき同意を求めること	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
63	姫路公園の指定管理者の指定	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
64	令和4年度八頭町一般会計補正予算(第1号)	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第5回臨時会															
65	備品購入契約の締結(除雪ドーザ購入事業(5t級))	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
66	備品購入契約の締結(除雪ドーザ購入事業(3.6t級))	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第6回臨時会															
67	専決処分の承認を求めること (令和4年度八頭町一般会計補正予算(第2号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
68	八頭町国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
69	令和4年度八頭町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第7回定例会															
70	八頭町公共下水道竹ノ下排水区雨水幹線の建設工事委託 に関する協定(その2)の締結	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
71	八頭町立芸術文化交流プラザ条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
72	八頭町公民館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
73	八頭町の議会議員及び長の選挙における選挙運動の町費 負担に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
74	令和4年度八頭町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決

賛成「○」、反対「×」、欠席「欠」、除斥「除」で記載。議案の採決は、前田議長を除く13人で行う。

議案等 番号	議席番号 件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	結 果
		森 亜紀子	山 根張太郎	中 村美鈴	尾 島勲	矢 部啓祐	灘 口茂郎	岡 嶋正広	栄 田秀之	川 西聡	小 原徹也	川 西美恵子	緒 方陽紀	奥 田のぶよ	
陳情3	女性トイレの維持及びその安心安全の確保	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情4	国の「水田活用直接支払交付金」の見直しの白紙撤回を求める陳情	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	採択	
陳情5	国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	不採択
陳情6	沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択
陳情7	地方財政の充実・強化を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情8	日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書の提出を求める陳情	○	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	不採択
陳情9	消費税インボイス制度の実施中止を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
陳情10	中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
発議2	八頭町公共施設等調査特別委員会の設置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
発議3	農地法違反事案に関わる行政手続き調査の特別委員会を設置する発議	○	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	否決
発議4	「水田活用直接支払い交付金」の見直しの白紙撤回を求める意見書の提出	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
発議5	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
処分 要求	尾島勲議員に対する処分要求(懲罰を課すべきではない)	×	○	○	除	○	○	×	○	×	×	○	○	○	可決

賛成「○」、反対「×」、欠席「欠」、除斥「除」で記載。議案の採決は、前田議長を除く13人で行う。

ここが聞きたい

一般質問

12人が
一般質問
しました。

質問者	質問事項	頁
奥田のぶよ	郡家駅南北自由通路	13
	八頭高等学校との連携・協働の推進	
川西美恵子	学校給食費無償化	14
	電子自治体へ	
矢部 啓祐	国の重要文化財を活用しての地域活性化	15
岡嶋 正広	まちづくりビジョン	16
	本町の森林・林業の現状と課題	
小原 徹也	行政運営の考え方	17
灘口 茂郎	郡家駅周辺のにぎわいの創出	18
	まちづくり委員会未設置地区	

質問者	質問事項	頁
緒方 陽紀	保存文書の電子化	19
	鳥取環境大学との連携	
森 亜紀子	今後の町政	20
	公共交通のあり方	
川西 聡	消費税インボイスの廃止を国に求めること	21
尾島 勲	一般質問、その後の取り扱いや進め方	22
山根張太郎	線路移設工事後の活用策	23
	東郡家地区福祉施設だから	
栄田 秀之	学校給食費	24
	中央公民館の施設活用	



奥田のぶよ 議員

郡家駅南北自由通路

整備事業実施検討業務の進捗状況は

町長/今後の実施事業を検討していく

質問

郡家駅南北自由通路整備事業実施検討業務の現在の進捗状況は。

郡家駅前のにぎわいの創出はどう実施するのか。

答弁

吉田町長

規模、機能、施設内容等の設計に向けての条件をまとめるとともに、大まかな事業費、概算事業費だが算定を行い、今後の検証に必要な資料を作成した。

検証を実施する上で基礎調査の予算を計上した。その後、実施調査、需要予測を行い、実施事業を検討していく。

にぎわいの創出の検討は商工会などの関係機関と継続して協議をしていきたい。

質問

年次計画などは立てているのか。

答弁

吉田町長

スケジュールは立てている。鳥瞰図もできているが、地権者の方の同意を得たものではないので慎重に対応していく。

質問

委員会を設立する必要があると思うがどうか。

答弁

吉田町長

基本計画が必要だと思ふ。どうなるかわからないが三位一体で一緒に考えていきたい。



▲ 北側からみた郡家駅

質問

八頭高等学校

県外生徒受入れに対する寮整備の本町の対応は町長/町は何が協力できるか適切に判断したい

質問

八頭高等学校と本町との連携、協働は推進されているが、生徒数の減少問題は大きな課題となっている。県外生徒受入れに対する寮整備を含め、本町の対応は。

質問

使用されなくなった公共施設を改修して寮にする。通学定期は若桜鉄道を使用して補助する。このような考えはどうか。県外だけではなく県内でも通学が難しい生徒の為に施設を造る考えはないか。

答弁

吉田町長

女子寮はできたが、男子寮が不十分ということだが、まずは県や学校が主体となって検討されるべきだ。その中で町は何が協力できるか適切に判断しながら対応したい。

答弁

吉田町長

公共施設を改修すること、若桜鉄道を利用することも可能だと思うが、県外募集の数字との整合性を考えることも大事だと考える。

答弁

藪田教育長

女子寮の管理人の人件費を本町と県が折半して負担している。地域に県立高等学校を残したい思いは共有できる。男子寮のことは県立高等学校に関わることな

※その他の質問

令和4年度のイベントや行事の開催について



川西美恵子 議員

学校給食費
無償化

義務教育の給食費を無償化
してはどうか

町長/ 子育て支援の目玉になるが
慎重に考えたい

質問

智頭、大山、若桜、日野、江府の5町で学校給食費が無償化された。本町も義務教育の給食費を無償化してはどうか。
①年額で1人当たりいくらか。
②徴収方法は。
③滞納は。
④無償化の財政的影響額は。

答弁

藪田教育長
①小学校は5万875円、中学校は5万8,090円の予定。
②給食センター職員が徴収している。
③滞納はない。
④昨年度決算から見ると5,845万だ。

答弁

吉田町長
一度始めたことを途中でやめることは非常に難しい。慎重に考えたい。

質問

給食費が無償だということになれば、八頭町に呼び込むアピールになる。全額負担が難しければ半額助成や、コロナ交付金を活用した対応について町長の考えは。

答弁

吉田町長
子育て制度の大きな目玉になると思う。半額助成や臨時交付金活用についても、教育委員会も含めて検討したいと思う。



▲ 給食センター

質問

自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）では、住民サービスの向上や行政の業務効率化、職員の創造性の向上といった視点で目標を設定し、システム改革を推進していくことが求められている。
①組織体制の現状は。
②人材育成は。
③具体的な導入計画は。

答弁

吉田町長
①副町長をトップとし、各課長を構成員とした推進本部を設置する予定だ。6月中に八頭町版DX推進方針を策定し、具体的な計画策定に取りかかる。
②外部人材の活用は今後協議する。
③子育て、介護関係の26の手続きを、令和4年度末まで

電子自治体へ

自治体における
DXの推進は
町長/6月中に推進方針
を策定する

にオンラインで申請ができるようにしたい。

質問

専門家の知恵も借りながら、町民の利便性を高めていくという視点が重要。国のデジタル田園都市国家構想推進交付金は、鳥取県内の自治体から9事業が採択されている。本町はこの交付金事業について検討されたのか。アンケートを高くして取組むべきでは。

答弁

吉田町長
交付金申請は検討していない。アンケートを常に高くし、行政運営を進めていく。
※その他の質問
子育て支援について



矢部 啓祐 議員

国の重要文化財

本町に寄贈したいと話が出た場合は

町長/所有者と一緒に考えていきたい

質問

国の重要文化財は、全国各地で後継者不足や保存費用の増大など、今後の保存の在り方が検討されている事例が増えている。H30に文化財保護法が改正され、保存とともに活用にも焦点があてられるようになったが、本町の「矢部家住宅」は、長らく活用がなされていない。国の重要文化財は「国民の共有財産」なので町民が「その価値を共有」出来るようになることが大切だと思う。

〈保存について・教育長〉

- ① 活用がなされていない現状をどう捉えているのか。
- ② 2か年に渡る保存修理事業が計画されているが耐震補強が必要な場合はどのように展開していくのか。
- 〈活用について・町長〉
- ③ 所有者との対峙も含めて活用について今後どのように進めていくべきとお考えか。

答弁

藪田教育長

① 活用されていない理由が2点ある。1点目は、所有者の意向により、非公開となっている。2点目に保存修理事業の完了が令和5年度のため安全対策上、立ち入りが出来ない。

なお、公開は所有者が行うことだが、保存修理事業中に活用方法を検討して、所有者への働きかけを行う必要があると考える。
② 所有者、県と協議をしながら、必要に応じた工事をする。

答弁

吉田町長

③ 所有者に活用の働きかけを行うためには、具体的な活用方法を示すのが第一だ。例えば観光資源と捉え、産業観光課、教育委員会等の連携、他の部署の役割も大事になってくる。

質問

「八頭町教育ビジョン」で文化財の保存、継承と活用の主な事業として、文化財保存団体の活動支援とある。例えば矢部家住宅で保存会などが組織された場合は活動の支援があるのか。

答弁

藪田教育長

既存の団体の支援を基本にしている。新しく組織された場合は、それはそれだ。

質問

実際に見学できなくても学術的価値に触れる機会、文化財の価値を共有出来る方法を探って欲しいが。

答弁

藪田教育長

教育ビジョンの改訂は「まちの持続可能性」だ。県外に出て学ばれても、また帰ってきて頂くことを目指したい。このまちの魅力を義務教育の段階で頭に入れてもらうのが重要だ。よい方向になるよう検討していく。

質問

将来、一個人で国の重要文化財を所有していくのは限界があるのでは。県外、県内でも個人所有から団体や自治体所有に切り替わってきている。

もし、矢部家住宅が本町に寄贈されるという話が出た場合、所有される考えか。

答弁

吉田町長

一番大事なのは所有者の気持ちだ。そうした話があれば、一緒になって考えていきたい。



▲ 矢部家住宅（用呂集落）



岡嶋 正広 議員

まちづくり
ビジョン

吉田カラーが見えないが

町長/継続的なことを上げた

質問

町長3期目に向け、まちづくりビジョンの前身として新たな施策に乏しく、吉田カラーが見えないが。

答弁

吉田町長

今は第2次総合計画の後期だ。新たなことではなく総合計画を中心にまちづくりビジョンに掲げた。

質問

ホッケー競技場の検討はどのような形で進めるのか。

答弁

吉田町長

町単独での施設整備は難しい。次期国体の計画について県から打診等あれば協議、検討に入りたい。

質問

まちづくりの拠点となる庁舎建設の考えは。

答弁

吉田町長

住民や社会のニーズを捉え、拠点として十分な機能を備え環境等に配慮した庁舎を建設すべきである。

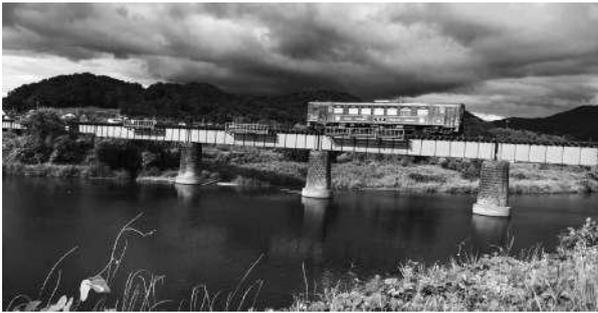
質問

若桜鉄道の今後をどう描いているか。車両更新についてどう対処するのか。

答弁

吉田町長

これからも安心・安全な運行を続ける必要がある。第3セクターでスタートして今年で35年だ。車両は更新の時期に入っている。4両の更新になると思う。



▲ 建設後92年となる八東川に架かる若鉄鉄道橋

質問

森林・林業

課題解決策は

町長/関係者と連携し

解決に向け取り組み

質問

①本町の森林及び林業の現状と課題をどう捉えるか。
②循環型の林業経営への具体的な対処は。
③木材・竹材の利用促進支援策は。
④地域、集落などの林業組合への支援策は。
⑤森林・林業について学校教育での取り組み状況は。
⑥町民へ環境税課税制度及び環境譲与税の仕組みを説明し理解を深めることを推進すべきでは。

答弁

吉田町長

①森林整備及び林業経営が順調に推移しているとは言えない。整備の遅れや業者の確保等、関係者と連携し解決に向け取り組む。
②森林施業の集積、集約を図り経営計画の支援、経営

答弁

藪田教育長

⑤小学5年生では林業で働く人の思いと、国県の取り組みを知り関心を深めている。中学2年では海の環境と植林活動をつなげ木材自給率に目を向け未来の社会を考えている。



小原 徹也 議員

行政運営の
考え方

本町に農業に特化した高校の 必要性があると思うが

町長/ 本町だけの問題ではない。
広い範囲で考えたい

質問

①公務員は、住民の皆様
の奉仕者であるが、ならば説
明責任をどう扱い、どう捉
えているのか。

②スクールバス事故の司法
の判断と税金から町の弁護
士費用88万円支出した、説
明責任はしていないが。

③町内で起きた農地法違反
が発覚した。町長からは、
「もう終わった事だ」と聞
いたが、経緯の説明をしな
いのはなぜか。

④このままでは、本町内で
起きた農地法違反に対し、
「罰則」も何もなく、とが
められもしないと捉えられ
てもおかしくない状況を説
明されないのは、なぜか。

⑤このような事が、次々と
発覚すれば、わが町には政
治も無くなり、役所もない
という事になる。チェック
もできない、行政も本当に
正しいのかと住民の皆様は
不安になるが。

⑥町長が普段から言われて
いる「不審に思われること
はしない」行政とは、非常
に重要な役割だ。「町長選
挙において」議員の方と選

挙運動をしたが、公平性が
疑われるという事をお尋ね
したい。

⑦八頭町の基幹産業の農業
に関して、育成として農業
に特化した高校の必要性が
あると考えるが。

⑧私は農業高校を卒業し
た。農業高校の歴史は、大
正9年鳥取農業高等農業学
校ができ、鳥取高農は、鳥
取大学の前身である、鳥取
大学農学部だ。八頭高で農
業を学ぶ事は、八頭町の農
業者育成に必要な考えだと
思うが。

答弁

吉田町長

①いろいろな事柄の中で原
因と結果に対し、きちっと
した説明をすることだと思
う。

②私どもの見解もあつた
が、今後は起こらないよう
に手続きをしている。

③その件を、終わった事だ
と発言した記憶はない。

④別の行政委員会の話であ
り発言を控えた。

⑤そのようなことはあつて
はならないと思つている。
私どもを含めて、チェック

機能は改めて重要だと考え
ている。

⑥なれ合いだとは考えてい
ない。

⑦智頭農林的なことを八頭
高に持つてきて八頭町の農
業をとという事だと思つた
が、決して八頭町の問題だけ
ではないので広い範囲で考
えたい。

⑧農業者育成は今に時代に
大変必要なことだと思つ
た。八頭高の農業科に特化し
た学科については、難しいと
思う。



▲ 町長が行政の指揮を執る役場本庁舎



灘口 茂郎 議員

郡家駅周辺の
にぎわいの創出

チャレンジショップで新規事業者支援を

町長/商工会など関係機関と一緒に考えていく

【質問】

昨年6月定例会の町長の答弁に、「郡家駅やぶらつとびあ・やずは、八頭町の玄関口、交通の結東点、情報発信拠点である。開所から6年、また郡家駅周辺整備基本構想から10年余りが経過し、現状に合ったにぎわいの創出の方向性を探る時期に来ている。」とあった。

そこで、チャレンジショップ等で駅周辺の新規事業者の支援や育成を行い、地域の皆様が憩える場をつくり、にぎわいの創出を図ってみては。

また、郡家駅周辺には、休みの日にコーヒー一杯飲むところもないという地域の方の声がある。

地域の皆様がくつろげるような憩いの場として、特に飲食を提供するような事業者の開業支援をしてみてもいいと思うが。

【答弁】

吉田町長
地元の人、行政、商工会などの関係機関と一緒に考えていく必要がある。

【質問】

町長の考える現状に合ったにぎわいの創出とは。

【答弁】

吉田町長
周辺地域の活性化の促進だと思ふ。



▲ 昼間の郡家駅周辺

まちづくり
委員会

未設置地区の
早期立ち上げは
町長/地区の皆様と合意
形成を図っていききたい

【質問】

令和4年度の施政方針に、まちづくり委員会未設置地区の早期立ち上げと活動の充実を図るとともに、多様化、複合化する課題に積極的に取り組むとあった。

①未設置地区は規模が大きいため、スタートするのは難しい。旧小学校区にこだわらず、できる集落からでもスタートしてみてもいい。
②体制が整うまで行政のフォローが必要だと思ふが。

【答弁】

吉田町長
①全部そろってからのということになれば、時間を要することになる。手を挙げられる集落、できるところから行いたいと思ふ。地区の



▲ いきいき百歳体操 (東郡家地区まちづくり委員会)

皆様と合意形成を図っていききたい。
②できるところからという線引きで役員体制は可能だと思ふ。体制が整うまでのフォローは、しっかりする。



緒方 陽紀 議員

保存文書の電子化

早急に進める必要があると考えるが

町長／一挙という事にはならない

質問

業務の効率化、SDGsの取り組みにおいて、ペーパーレス、文書の電子化が重要視されている。本町の文書保存の在り方を見直すべきだと考える。

①現在の文書保存の規定は。

②電子化を行う意向はあるか。

答弁

吉田町長

①八頭町文書整理保存規程に定められており、保存年限として利用頻度に応じ事務室、書庫で保管、管理を行い、保存年限終了後、破棄している。

②公文書の保存を原則電子媒体で行う方針を示している国の動向に注視しつつ、今後、検討していく必要がある。

質問

船岡庁舎の小会議室には大量のファイルが保管されており、施設本来の用途を果たしていない。また、庁舎外の倉庫に保管してある書類を取りに行くには30分かかる状況だ。抜本的な改善が必要ではないか。

答弁

吉田町長

合併前からの書類など整理されていない状況にあると思う。

担当課と話をし、整理に努めたい。



▲ 船岡庁舎の小会議室に保管される文書

質問

新庁舎が5年後に完成するとするならば、今からデータ化を進めることで、5年分の書類を削減することが出来る。取組が遅れるにつれ、将来 unnecessary になる文書保存を目的としたスペースを新庁舎の設計に確保しなくてはならない。

新庁舎を掲げる八頭町として、文書保存のデータ化においては、早急に進める必要があると考えるが。

答弁

吉田町長

紙媒体での仕事に慣れており、一挙という事にはならない。紙から電子化という流れもあり、国の指針など注視しながら、電子化を進めていきたい。

環境大学との連携

具体的な計画は

町長／SDGsの推進に関する連携協定を締結

質問

具体的な計画はあるか

答弁

吉田町長

鳥取環境大学と、SDGsの推進に関する連携協定を締結し、人と社会と自然との共生の実現及び、地域社会の持続可能な発展を目指す。

指す。

連携事項として、八束ふる里の森、姫路公園、船岡竹林公園等を活用した環境教育、生涯学習。二つ目には、地域社会の持続可能な発展に寄与する人材育成がある。



森 亜紀子 議員

今後の町政

DXにより働き方は

町長/少しでも事務作業の省力化を図りたい

質問

① デジタル化により、町民の生活や職員の働き方はどう変わるのか。
② コロナ禍のイベントなどは。学校や保育の現場は。
③ 給付制度や支援制度の周知や相談体制は。

答弁

吉田町長

① 町内推進体制を立ち上げまずは課題と解決法の整理が必要。少しでも事務作業の省力化が図れればと思う。

② 基本的に県のガイドラインや方針で対応したい。
③ 広く広報やHPで知らせている。生活相談などは助言や関係機関への取次ぎをしている。

答弁

藪田教育長

② 厚労省がマスク着用の規制緩和を公表。そして文科省から通知を受けた。県ではメリハリのあるマスク着用を推進しており、町でも引き続き感染防止対策を徹底する。

質問

町独自のDXの推進計画は可能か。また人件費の削減は可能か。
例えばデジタル化を受けケーブルテレビの字幕放送などは可能か。

答弁

吉田町長

本町独自のものも検討する。人件費は試算していない。字幕は内部で検討したい。



▲ 業務の効率化に期待 (船岡庁舎)

公共交通

若桜鉄道の赤字は町長/真摯に受け止める必要がある

質問

① 県は鉄道とバスの共通定期券の実証実験を行う方針だ。やずバスも参入しては。
② 本町における公共交通の利用促進は。

答弁

吉田町長

① 共通バスの運用によって利便性は向上するが運賃等は利用者負担が多くなる。
② 本町の小学校を対象に総合支援事業を展開し、体験の場を造成している。ノルデ運動は県東部圏域の取組みで、本町は7月から実施し、積極的な利用促進を図る。

質問

若桜鉄道の赤字をどう捉えているのか。

答弁

吉田町長

赤字は真摯に受け止める。燃料の高騰、車両の更新という大きな課題も抱えているが、重要な移動手段だ。皆さまと若桜鉄道を守っていききたい。



▲ 利用促進はどう進むのか (若桜鉄道 車窓)



川西 聡 議員

消費税インボイス

国への中止あるいは延期の問題提起を町村会に

町長／東部町村会に話をする

質問

消費税のインボイス（適格請求書）が来年10月から導入される。国税庁は昨年3月から、事業者登録の開始等発行へ向けた準備を始めている。

導入後は、消費税の納税を免除されていた小規模な個人税主に税負担が掛る。新型コロナウイルス感染症等で減収し苦境に立つ事業主に追い打ちを掛けるものである。物を売った事業者は、客から受け取った消費税から仕入れに掛った消費税を差し引き納税する。現在、帳簿方式の計算をインボイスを使い納税することが義務付けられる。事業者の税負担は現在、年間1000万以下の業者は消費税が免除されている。制度導入は消費税の価格転嫁が困難な零細業者が課税業者になることを迫るものである。

①制度の導入で本町内の免税業者が課税業者になる移行状況を把握するべきではない。

②農家やシルバー人材センターの登録者も導入の影響

があると考えるが。

③国への中止あるいは延期の意向を町村会に問題提起をするべきでは。

答弁

吉田町長

①国税庁のホームページで、登録事業者の所在地は公表の申し出のあった場合のみ表示されるため、本町内事業者を把握することは困難である。また、免税業者であったかの有無も記載されていないので変更についても同様である。

②学校給食に農産物を納入する農家は、地元食材をJAやフレンドセンターから仕入れており、これらの事業者が農家にインボイスを求めた場合は納入農家に影響する可能性はある。また、シルバー人材センターも、個々の会員への配分金にも消費税が課税されているのに影響がある。

③これまで免税業者であった零細業者にとって対応する機器の導入経費等の負担がある。町村会でも話題になろうかと思っている。

質問

シルバー人材センターの会員は請負等の契約で働いている。消費税法上は事業者で現在、センターからの配分金は月3〜4万円と少額であるため会員は免税業者扱いだ。

制度導入後は課税業者であるセンターが消費税を負担するか、または会員が課税業者になるかが迫られる。

会員は事務や経済負担からインボイス発行の課税業者になることは出来ない。センターは仕入れ額控除が出来なくなり、センターが消費税を負担することになる。その場合はセンターの会員に払っている金額を縮小しなければセンター自体が成り立たなくなる。農家の納入も同じことが言える。「税率変化なしの増税」について町長の所見は。

答弁

吉田町長

消費税は預かり金だ。今までは1000万以下は免税業者だった。今回は正確に消費税が納付される形態

を国として考えている。

質問

8%・10%増税でも免税で成り立ってきた。何ら問題はない。死活問題でもあり町村会に問題提起を。

答弁

吉田町長

東部町村会にも話をするが、中々難しい問題だ。



▲インボイスの影響が懸念される八頭町シルバー人材センター

※その他の質問
本町におけるゼロカーボン（カーボンニュートラル）対策について



尾島 勲 議員

一般質問

空の道・八頭町モデルの進捗は

町長/ドローンによる定期宅配便を考えたい

質問

過去の一般質問の取り扱いを問う。

- ①SDGsの活用は。
- ②スマート自治体・デジタル役場の推進は。
- ③MaaSの検討・導入は。
- ④携帯電話不感地域への解消は。
- ⑤ドローンの活用は。
- ⑥みどりの食料システム戦略の活用は。
- ⑦通学路の安全対策は。

答弁 吉田町長

- ①SDGs 未来都市の選定に向けて取り組みたい。
- ②行政事務の効率化と、地域住民の利便性向上の視点で進めるべく、副町長をトップとし、各課長を構成員に最高意思決定機関としての推進本部を設置予定。今月（6月）中に八頭町DX推進方針を策定し、具体的なプランを盛り込んだ計画策定に取り掛かる。
- ③5月17日に、鳥取県東部地域MaaS協議会が設立され、鳥取型MaaSの確立に向け協議を開始した。JRにおいても実証実験

を契機に、今後共通の決済システムの導入に向け一緒に調査研究を進める。

- ④携帯会社と協議し、今年度中に新たなアンテナが設置され、不感地域が解消される見込みだ。
- ⑤ドローンは、過疎化や高齢化による中山間地域の課題解決に重要なツールであり、5～10年先を見据えたまちづくりを考えた時、物流として重要なポイントになる。

答弁 藪田教育長

- ①教育ビジョンでも、SDGsを強く意識し取り組みを進める。
- 新しい教科書にSDGsが明記され、教師、児童生徒もSDGsを強く意識出来るように工夫されている。

質問

⑦八頭町通学路交通安全プログラム、通学路安全確保に関する取組方針に基づき、関係機関で定期的な合同点検を実施し、危険箇所対策を検討し、対策と実施により、対策効果の把握をしている。

質問

本町のSDGs未来都市のコンセプトは何か。私ならば、「デジタル×SDGsで出る杭を伸ばし、住み続けられる田舎を目指す」だが。

答弁 吉田町長

まだ内部で話していないので意見として伺っております。

質問

SDGsを取り入れた環境教育を、どの様に展開して行くのか。

答弁 藪田教育長

環境大学と協定し、専門家の話しの中で子供たちのレベルを上げたい。

質問

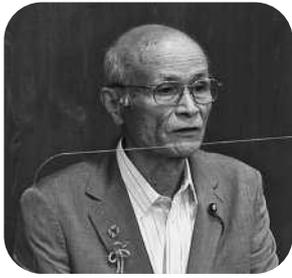
昨年6月議会で提案した、ドローンによる「空の道・八頭町モデル」の進捗は。

答弁 吉田町長

ドローンによる定期宅配便、物流システムを考えたい。



▲ 八頭町版MaaSの拠点(郡家駅)



山根 張太郎 議員

線路移設工事
後の活用策

JR東郡家駅を移設して道の 駅を併設しては

町長/調査、研究が必要だ

質問

私都川改良工事後のJR跡地の取得及び活用策を問う。

①取得した用地に東郡家駅を移設し、車寄せや駐車場、バス停を新設しては。
②取得の用地に飲食店等のコーナーを設置しては。
③道の駅を新設し、フレンドセンターを併設して併設してはどうか。

答弁

吉田町長

①東郡家駅は地域の方の待望の駅であり現在もそうだと思う。駅の移転は、まずJRとの協議が必要で相当の時間と費用が想定される。更には、国交省等との協議が必要になる。
②事業等を検討することは大変意義がある。事業主体の計画や、販売や運営方法等課題もある。
③道の駅には登録要件がある。必要面積、投資的効果など調査、研究が必要だ。関係機関との協議が必要だ。現在の事業内容を県に確認はしたい。

質問

国道29号とJRの軌道下を潜る横断道路の拡幅は従来の地域の生活道路で通路としても要望事項であり、JR軌道下の拡幅は今回がチャンスと考えるが。

答弁

吉田町長

JRの軌道下、国道の下の改良等、国交省との話を進めていく必要がある。



▲ 私都川改良工事現場

質問

東郡家地区 福祉施設

増改築の必要があると 考えるが

町長/運営方法等の創意 工夫で対応できないか

質問

まちづくり委員会の活動に本町は何を期待しているか何う。

答弁

吉田町長

近年独居高齢者、認知症高齢者等の支援が必要な人が抱える問題が多様化する中で地域の生活課題を可能な限り地域で受け止められることが重要と考える。
まちづくり委員会には地域福祉の拠点として相談支援機能、健康づくりや生きがいづくりを行う社会参加、交流機能などの役割を果たしてもらうことを期待している。

質問

福祉施設だから災害時、第一次避難所に指定されていると思うが耐震構造となっているか。

また、カフェたから開催

時の百歳体操時、コロナ禍対応で、広さがなく参加見合わせの方たちがいる。さらに宅地造成が進めば対象者も増加する。200㎡位増築すれば、手狭が解消できるが。

答弁

吉田町長

耐震構造になっている。140人収容可能で災害時対応はできる。

カフェたからの百歳体操時の手狭感は運営方法等の創意工夫で対応できないか。暫く状況をみてこれからの対応としたい。



栄田 秀之 議員

学校給食費

無償化は

町長/財源確保が容易ではない

質問

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた食料品の原料が、石油価格の高騰で値上がりする中、物価の高騰が学校給食に大きな影響を及ぼしている。

- ① 食材高騰などによる学校給食費の状況は。
- ② 新型コロナウイルス感染症対策対応地方創生臨時交付金の給食費への充当は。
- ③ 学校給食の保護者負担軽減のための補助制度を取り入れているのか。
- ④ 文科省は給食費の公会計化を進めているが。
- ⑤ 県内で子育て支援、少子化対策として、無償化を実施している町がある。本町の、学校給食費の無償化への対応は。

答弁

吉田町長

- ① 本年度から小中学校で一食あたり5円値上げした。
- ② 給食費の5円値上げ部分については、臨時交付金を充当した。
- ③ 牛乳代と食材費の補助をしている。
- ④ 近隣の動向も見ながら将

来的には公会計に移行を考えている。

- ⑤ 無償化する場合、年間約5850万円必要で財源確保が容易ではない。

質問

新聞に、今年度値上げした4町のうち本町は1円を公費負担、4円を保護者負担とあったが算定基準は。

答弁

藪田教育長

今まで値上げをしてこなかったもので、5円値上げすることで賄える見込みだ。

質問

中央公民館のトイレは男女の入り口が一つで、使にくい。

- ① トイレの改修について、改修計画があるか。
- ② 正面の石段の真向かいに、テニスコートがありフェンスが張ってある。グラウンドでイベントがあるときはフェンスを外して、町民が便利に楽にグラウンドに出入り出きるように改修しては。

答弁

吉田町長

- ① 中央公民館も改築を含め今後計画に盛り込む施設であると考えている。

答弁

藪田教育長

- ① 釣り下げ式のドアを設ける改修を考えている。
- ② テニスコートは、コートサイドの部分は通行可能だと思っている。

中央公民館

トイレ・テニスコートの改修は

町長/今後、計画に盛り込む

質問

資産の有効活用、利用の低い公共施設は、用途変更やその他の機能を移転させると総合計画にあるが、テニスコートの用途変更は。

答弁

藪田教育長

実際に利用実態があまりない、屋外テニスコートも含めて検討したい。



▲ 中央公民館の利用率の低いテニスコート

八頭町議会モニター

募集

募集期間：令和4年8月1日(月)～8月31日(水)

八頭町議会では町民の皆さまと議会との結びつきを深め、議会のより一層の充実を図るため議会への提言やご意見をお伺いする「議会モニター」を募集いたします。皆様のご応募をお待ちしています。



募集人数：10人程度（応募者多数の場合、選考させていただく場合があります。）

任期予定：2年

- 募集資格：
- 町内に住所を有する満18歳以上の人
 - 町議会の仕組み及び運営に関心がある人
 - 町政及び地域社会の発展に関心がある人
 - 国会議員又は地方議会議員でない人
 - 常勤の公務員でない人

- 職務：
- 議会の本会議、全員協議会、常任委員会等のいずれかを傍聴し、議会運営に関する意見の提出
 - モニター会議に出席し、町議会議員との意見交換
 - 「議会だより」及び「議会ホームページ」に関する意見の提出

応募方法：下記内容を電話・FAX・メールでお申込みください。

氏名		住所	
電話番号		生年月日	
申し込みをした動機			

八頭町議会事務局（電話：72-3975 FAX72-2641 メール：gikai@town.yazu.tottori.jp）

※議会だよりの発行は2月、5月、8月、11月の年4回です。

歌で応援♪八頭町を元気に

西村 知英子 さん



若桜鉄道車内



紅葉の清徳寺

八頭町を走る若桜鉄道やふるさとの森を応援する曲作りをしているミンミンChieといいます。

わたしはこのミンミンという楽器に出会ってから曲作りするようになりましたが週末にはいろんなイベントに参加して八頭町をPRする曲を歌っています。

若桜鉄道の応援ソングもこれまで9曲できました。今年はこの9曲を1枚のアルバムにして鉄道ファンの皆さまにお届け出来たらと思っています。

微力ながらこれからも曲作りやイベント活動を続け八頭町を盛り上げていきたいと思っています。

八頭町議会の皆さまには八頭町の発展のために日々議論を交わし、地域発展の為に尽力していただくことを期待しています。

～若桜鉄道応援ソング～
 HOME8823、因幡船岡駅音頭、やすらぎの里八東駅
 カーネギーホーム丹比、若桜めぐり、こころのふるさと
 昭和号、柿色列車八頭号、深緑みどりの若桜号
 Winter Glow（冬の若桜鉄道）

※議会だよりへのコメントの掲載を希望される方を募集しています。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

議会の傍聴をしてみませんか

定例会・臨時会はケーブルテレビで 生中継しています

一般質問は再放送もしています



TEL 0858-72-3975 FAX 0858-72-2641(議会事務局)

議会、議会だよりに関する意見、ご要望をお寄せください。

編集後記

4月の町長選挙を経て、3期目をスタートさせた吉田町長。これまでの経験を活かし、未来の八頭町の地盤となるような政策を期待するところです。

議会としては「八頭町公施設等調査特別委員会」を設置し、老朽化が進む施設の維持管理、更新等を調査検討して参ります。

「議会だより」を通じ、八頭町の現状と未来に向けた政策など、町民の皆様の理解と関心が高まるような編集を心掛けていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。
(記：緒方 陽紀)

編集委員

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 矢部 啓祐 |
| 副委員長 | 川西 聡 |
| 委員 | 山根張太郎 |
| 委員 | 灘口 茂郎 |
| 委員 | 川西美恵子 |
| 委員 | 緒方 陽紀 |
| 委員 | 奥田のぶよ |